



# 中村よしお

## 北九州リハビリ報告

第7号

発行日 平成20年1月20日

### 議員活動も4年目に突入！

早いもので市議会議員になって、3度目の正月を迎えました。12月31日から1月1日にかけての年越しは例年同様、地元の妙見神社で参拝にこられた皆様に、新年のご挨拶をすることができました。

毎朝の交差点での挨拶運動、毎月の市政報告会、そして毎年の年越しのご挨拶、何とか3年間続けることができました。

今年も初心を忘れず頑張って参りますので、ご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。



2008年1月1日 小倉北区妙見神社にて  
妻と1級建築士 吉田誠治さんと3人で新年のご挨拶

### 苦しい市立病院経営 門司病院 指定管理者制度へ

昨年の市政報告会で報告しましたとおり、平成18年度決算では約7億円の赤字、本市の市立病院はこのままでは3年もたない状況にあります。医療・福祉専門議員として何度も早急な対策を立てる必要があると訴えてきましたが、昨年12月に立て直しの中期計画がやっとできました。特に赤字がひどい門司病院は平成21年度から指定管理者制度(民間委託のような制度です)へ、若松病院も経営が改善しなければ同様、八幡病院も老朽化が著しく今後も検討するといった内容でした。

民間病院で働いてきた私の感覚と病院局の感覚にはかなりのずれがあります。市立病院として本当に必要なものは何なのか、どう維持していったらよいのかを早急に民間の知恵と感覚で見直していく必要があるのではないのでしょうか？



平成15年に50億円をかけて完成したが、わずか5年で経営破綻、指定管理者制度へ移行する門司病院。50億円の借金は殆ど残っている。

## ご存じですか？4月1日から始まる『後期高齢者医療制度』

今年の4月より「後期高齢者医療制度」がスタートします。後期高齢者とは75歳以上の高齢者のことで、75歳以上の方はこれまでの国民健康保険や政府管掌保険等の老人保健制度から全員、後期高齢者医療制度に移行することになります。この制度は今後ますます進展する少子高齢化対策としてできた制度ですが、多くの問題を抱えています。

特に今まで扶養になっていて保険料を払わなくてもよかった方は、個人で負担しなくてはならなくなり大幅な負担が求められるようになります。(2年間の激変緩和措置はあります)

また、多くの方が4月より年金天引きになるため、税のように強制的にとられることになり

ます。いずれにしても高齢の方の生活に大きな影響を与える制度ですが、周知が進んでいないため4月から開始されるというのに多くの方が知らないという状況です。



### <中村よしおプロフィール> 政党は無所属です

- 昭和39年5月12日生まれ(43歳) 作業療法士(リハビリの専門職 22年目)
- 徳香幼稚園、横代小学校、横代中学校、小倉南高校を経て国立療養所福岡東リハビリテーション学院作業療法学科を卒業(作業療法士免許取得)
- 民間医療機関で作業療法士として7年間勤務
- 北九州市を現場の声が伝わるまちにしたいと思い、北九州市役所に入職(10年間勤務)
- 歳をとっても、障害があっても安心して住めるまちにするために市役所を退職し、2005年1月の北九州市議会議員選挙に挑戦、初当選
- 現在の役職・・・保健病院委員長(保健福祉局・病院局・こども家庭局所管)、北九州市立霧丘中学校PTA会長、小倉南北ソフトボール連盟会長、小倉南北バレーボール連盟会長、小倉リトルシニア父母会副会長、勝山足立ライオンズクラブ会員、(社)福岡県作業療法協会顧問、小倉北消防団第3分団顧問

○北九州市議会議員 中村よしお事務所  
〒802-0043  
北九州市小倉北区足原2丁目1-39  
TEL093-932-8533  
FAX 093-922-8277

○自由民主党・市民クラブ議員団控室  
〒803-8501  
北九州市小倉北区城内1-1  
TEL 093-582-2656

